ベリーズを知ろう

MIA・悠学カレッジ合同講座

愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」における三好町のパートナー国、ベリーズについて知ってもらおうと10月6日、教育学習センターで三好町国際交流協会(MIA)とみよし悠学カレッジによる合同講座が開催されました。青年海外協力隊員としてベリーズに滞在経験のある小澤晃子(おざわあきこ)さんが、ベリーズの歴史や文化、生活、景観などについて、クイズを交えて紹介。24人の参加者たちは、ベリーズへの理解を深めていました。

ボランティア活動を体験

音訳ボランティア講座

視覚に障害のある人に文字情報を音声に変えて伝達する「音訳」を体験し、ボランティア活動への理解を深めてもらおうと10月12日、音訳ボランティア講座が福祉センターで始まりました。全9回の講座には24人が参加。初回となるこの日は、介護支援専門員の柳譲(やなぎゆずる)さんを講師に迎え、車いす体験などを通してボランティアの大切さを学びました。参加した中島の別府道子(べっぷみちこ)さんは「音訳を知ることで、少しでも役に立てれば」と意欲的でした。

一人一人の防犯意識を高めよう

福田区安全パトロール隊出発式

一人ひとりの防犯意識を高め、明るく安全な地域づくりを目指して発足した「福田区安全パトロール隊」。その出発式が10月5日、福田福祉館で行われました。初めに久野知英町長が「安全・安心なまちづくりのためにも、地域の皆さんの防犯への取り組みが大切です」と激励。続いてパトロール服に身を包んだ24人の隊員たちは、小澤英世(おざわひでよ)隊長を先頭に巡回パトロールを開始しました。隊では今後、定期的に巡回活動を実施していきます。

五穀豊穣を願って

三好八幡社秋の大祭

五穀豊穣を願い、江戸時代からの伝統を守りながら一年に一度行われる八幡社秋の大祭。10月17日、朝早くから威勢のいい男衆の掛け声に合わせてひき回された三好上・三好下の2台の山車が八幡社に奉納されました。三好の秋の風物詩として親しまれるこの祭り。夜には2台の山車に提灯が灯され、訪れた男性は「夜空に浮かび上がる山車の姿が、なんとも幻想的ですね」と目を細めながら、秋の一夜を楽しんでいる様子でした。

安全でおいしい給食づくり

学校給食センター見学会

皆さんに給食への理解を深めてもらおうと10月13日、学校給食センターで施設見学会が行われました。水越鈴雄（みずこしすずお）所長から、施設の概要や調理過程などの説明を受けた20人の参加者は、実際に調理する工程を見学。その後、地元で取れた野菜や旬の食材を使った給食を試食しました。見学を終えた三好上の成瀬忠司（なるせただし）さんは「施設整備はもちろん、スタッフ全員が衛生面に気をつけているので、これなら安心ですね」と感心していました。

異国文化を楽しもう

ハロウィーンパーティー

海外の祭りを体験することで異国文化を楽しんでもらおうと10月19日、わかば保育園でハロウィーンパーティーが行われました。カボチャやお化けをあしらった衣装を身に着けた子どもたちは、町内小中学校で語学指導を行うティム先生と一緒に、ハロウィーンにちなんだ歌やゲームに大はしゃぎ。「トリック・オア・トリート（お菓子をくれなきゃいたずらするよ）」と言うと、先生からお菓子が手渡され、みんな大満足の様子でした。